

(様式2(1))

事業所名 あつぷるグループホーム姫路

作成日: 令和2年 3月 25日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	看取りに関して指針やマニュアルを備えているが、研修の回数や看取りを行った経験が少ない。	職員への研修の頻度を増やし、職員全員がエンゼルケアを行えるようになる。	職員へ定期的に研修を実施し、看取りの実践がある事業所との情報交換、エンゼルケアの指導を行ってもらう。	12ヶ月
2	2	地域の方に来てもらう機会が少ない。魅力的なイベントを行えていない。	各イベントを行う際に、地域の方が参加していただけるようにする。	3か月に一度の頻度でイベントの案内を行う。チラシの配布やポスターの展示をする。推進会議の際に告知を行う。	12ヶ月
3	26	目標設定を要望に合わせ具体的に。現場の職員からの意見が少ない。	現場の職員からの意見を取り入れる機会を増やす。介護計画を職員が把握しやすい環境を作る。	各介護スタッフにモニタリングを行ってもらう。モニタリング結果と要望を合わせ目標の具体化を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。